

今後の岩茶房の活動に関してのお知らせ

陽春の候、皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また日頃より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、突然のことではあります、諸事情により、岩茶房は本年5月17日をもって、喫茶活動を一旦終了させていただきます。

もともと岩茶房は「日中文化交流サロン」として始まりました。6月以降は大きく方向転換をし、原点に立ち返って本来のサロン活動を中心として、心機一転、各種講座やイベント等を新しい営業スタイルで活動していくこととなります。

今年で32年目を迎える喫茶活動を終了させるのは、苦渋の決断でした。何より長きにわたり支えてくださった日中の皆様にたいへん申し訳なく、残念な気持ちでいっぱいです。しかし岩茶房の存続を第一に考えると、店としての在り方を根底から変えなければならない状況にあったことを、どうかご理解いただけるようお願い致します。

お茶は良縁を繋ぐと言われます。良いお茶ならば、尚更のことです。超一流の茶師である劉宝順さんの岩茶で繋がるお茶の縁、「岩茶縁」は、他のお茶ではおそらく生み出せなかったであろう良縁を紡いできました。これは岩茶房の宝です。

インターネットやSNS（フェイスブックやインスタグラムなど）での交流が主流となりつつある今日こそ、実際に顔を合わせて言葉を交わし、ただ同じお茶を愛するというだけで職業や肩書きの区別もなく、ともにお茶を楽しむ「茶友」として交流ができる「お茶の場」・・・これこそが、これから何ものにも代えがたい大切なものになっていくと思われま。

これからの岩茶房は、この「お茶で良縁が繋がる場」を皆様にご提供することを主軸に、新しい世界を開いていこうと考えております。

今後の活動の現時点での概要を別紙にまとめました。併せてご覧いただければ幸いです。

これからもスタッフ全員で知恵を絞り、更に良き場にできるよう工夫を重ねて参ります。

尚、岩茶の店頭販売や通信販売、特別会員の茶葉購入制度、武夷山旅行等は、今まで通りです。

今まで支えてくださった皆様が岩茶房のこの新しい挑戦にご賛同くださり、変わらぬご愛顧とご指導、そして時にはご鞭撻も頂けましたら幸いです。また、共にサロンの場を創造してくださる岩茶房の「茶友」になって頂けましたら、更に嬉しく思います。

これからの岩茶房も、どうぞ宜しく願い申し上げます。

2019年4月吉日

日中文化交流サロン岩茶房 代表 瀬上貴稔

(注) 喫茶を一旦終了するのは岩茶房東京店のみです。岩茶房京都、岩茶房丹波ことりの両店は、今まで通り喫茶営業を続けてまいりますので、どうかお間違えのないようお願いいたします。